

静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0839 静岡市鷹匠2-18-7
(榎田ビル2F)

TEL.054-252-2418
FAX.054-252-2430

発行人 宮崎 誠

第40回 総代会開催

全議案承認して閉会

第40回総代会は、五月二十一日(金)午後一時から静岡市内「ル・ペールたちばな」において開催された。組合役員、代議員および青年部員90名出席、来賓10名の出席を得て盛大に行われた。

冒頭、宮崎理事長から、長年にわたり組合活動に積極的に参加、協力された方々(別途ご氏名を掲載)に謝意を表し、表彰状が譲与された。また本年二月全国建築板金競技大会において、技能競技の部で全国第一位に入賞した金井保栄君に青年部の模範であるとして、特別表彰状が贈られた。

来賓として出席された中板協会長(石川県板理事長)の竹野茂氏は、組合のメリットに触れて、自らの体験として、各組合の動き、組合員の経営のやり方を学ぶ機会を得た。これは自分が組合員であったからできたこと、一人でも多くの方が組合に集まり、切磋琢磨し、

業界の向上に努めようと思われた。議案審議に先立ち、宮崎理事長は挨拶の中で、大要、次のように述べた。理事長就任以来、一年が経過したが、その職責を果たすことができたのは役員、組合員の協力によるもので、この機会に感謝したい。この一年の間に「新板金会館建設負担金」の割り当て額を全板連へ納入したが、これは組合員にとっては相当の負担であったが、皆さんのご理解を得て完納することができた。去る四月八日、竣工式に出席したさい、全板連の勝又理事長から特に、皆さんに感謝の意を伝えて欲しいということであったが、心からお礼したい。全国建築板金業者長崎大会に県板からは65名が参加したが、大会の席上組合員の四名の方が全板連から組合功労賞を受賞された。また先の全国建築板金競技大会で優勝された金井

保栄君には厚生労働大臣表彰が授与されるという嬉しいできごとがあった。今回提案している議案の内容について若干触れてみたい。まず組合員の老齢化などで廃業し、組合を脱退される人が相次いでいる。これが組合員の減少となっているが、組合の組織の強化のためにも新組合員の加入に努めていきたいとの考えから、現在の加入手数料の二万円は支部組織強化のために該当支部に交付するが、5号議案の16年度収支予算の内容にそのことをお願いしている。次に3号議案の賦課金の増額の件であるが、近年、組合員の減少により組合の収入の減を賄うために止むを得ないものとして承認を願いたい。

16年度の組合の取り組む主な事業としては、基幹技能者の養成がある。われわれの組合は技能者集団といわれるとおり、建築板金に関わる技能を

大切にしなければならぬのは勿論であるが、それにプラスして関係業界の技能者と対等に対応できる技能者能力、経営者能力を備えた人材が我が業界のために養成することが必要であるので、全板連あげて取り組んでいるものである。また基幹技能者には屋根診断士の資格が全板連によって与えられることになってい

る。なお、本年も前年同様に技能検定、技能競技大会の事業に取り組んでいきたい。

次にWAZA教室の支援である。わが業界のPRは大切なことであるが、WAZA教室の子供たちを通じて、われわれの業界を理解してもらい、また将来の後継者ともなりうる子供たちに、われわれの技能に関心を持って

もらうことがそれなりの意味があると受け止めている。

来年度の全国建築板金業者大会は愛知県で開催されることになっている。来年は愛知万博の開催も予定されているが、愛知県板金は東海の仲間として、わが県板として、多くの組合員が参加するようにお願いしたい。

議事に入り、議長には黒田勉氏(賀茂支部)が選出されて、第1号議案から第6号議案まで順次審議が進められた。

その結果、総代会は賦課金の増額を含む6議案のすべてを原案どおり承認して3時30分終了し、総代会の出席者は引き続いて懇親会へ出席、それぞれ歓談し、親交を暖めた後、午後5時散会した。

県板表彰

支部名	氏名	支部名	氏名
賀茂支部	遠藤清一郎	静岡支部	伏見 廣
三島支部	佐野 政昭	同	山本 泰義
沼津支部	大胡 順男	焼津支部	藪崎 三郎
御殿場支部	天野 千秋	島田支部	杉村 定雄
吉原支部	竹野 英一	小笠支部	鈴木 勇生
同	鈴木 勝男	同	酒井 哲也
富士宮支部	依田 洋	中遠支部	栗原 達士
庵原支部	稲葉 秀典	西遠支部	谷口 哲康
清水支部	結城清一郎	浜松支部	磯部 勝
同	内藤 五郎	同	伊藤 保明

板金材料一式

カラ ー 鉄 板 ト ヨ 雨 と い
日金エカラーステンレス ナショナル雨とい
銅 エスロン雨とい
クボタコロニアル タニタ鋼雨とい
ナショナルフルベスト 防火サイディング

県板指定商社

株式会社 高橋建材店

富士市浅間本町7-15
電話 0545(52)0311代 FAX 0545(51)0244

“躍進を続ける”

板金材料専門商社

小池弥太郎商店

本 店 静岡市流通センター12番6号
〒424-0922 TEL054-263-2280(代)
藤枝営業所 藤枝市水守264番地
〒426-0005 TEL054-643-0107(代)

板金[材料・機械・工具]一式

●当社取り扱い推奨商品
NKKガルフレックスカラー・ヨドコUGLラーTen
日新製鋼ガルバスター・日金エスワンカラー
三井金属 銅条・ナショナル雨樋(アイアン)
クボタ 松下電工 屋根・外壁材

西川鋼販(株)

代表取締役 西川 泰 則
小笠郡大須賀町大淵9617
TEL.0537-48-3828(代) FAX.0537-48-2644

全板連長崎大会

～ 県板から65名参加 ～

全板連長崎大会は、五月十日午前十時から長崎市内の体育館「アリーナ・かぶとがに」において盛大に開催された。県板からは役員はじめ組合員65名の多くが参加した。

大会では、牧野良市氏（伊東）、湯川政治氏（御殿場）、杉山之宏氏（清水）、池田純朗氏（焼津）の四氏が全板連から組合功労賞を受賞された。参加者は大会参加後、雲仙温泉、嬉野温泉にそれぞれ宿泊した。そして予定の島原震災記念館、長崎市内、柳川船下りなどの観光を満喫して、十六日全員無事に帰郷した。参加者の手記は次のとおり。



左から湯川、杉山、牧野、池田の各氏
（全板連の功労賞を受けた方々）

全板長崎大会の思い出

清水支部 杉山之宏

五月十三日に夜行列車で長崎まで行くと言う初めての旅行で全板大会に参加させてもらい、楽しい旅でした。私は今回、九州は初めてです。

全板大会においては表彰を受け新たな気持ちで組合活動に責任をもつてがんばりたいと思います。又、長崎・柳川と観光中、雨で大分つまらない事もありましたが、夜の懇親会では皆さんと楽しく一

夜を過ごし大変良い思い出として残ると思います。これからも全板大会の参加には都合をつけて是非参加するつもりでおります。今回の大会参加にあたって県板役員様と一緒に参加した組合の皆さん本当に有り難うございました。



総会提出議案

- 第1号議案 平成15年度事業報告の件
- 第2号議案 平成15年度収支決算書、財産目録、貸借対照表並びに剰余金処分（案）の承認の件
平成15年度技能士会決算書、監査報告
- 第3号議案 賦課金増額の件
- 第4号議案 平成16年度事業計画（案）承認の件
- 第5号議案 平成16年度収支予算（案）承認の件
- 第6号議案 借入金最高限度額および取引金融機関の決定の件



（第2号議案） 平成15年度 収支決算 (15. 4. 1～16. 3. 31)

《収入の部》 (単位：円)

科目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
1 組合費	18,018,000	18,626,020	608,020	2,330円×12月×666人+4,660円
2 協力店会費	290,000	280,000	△ 10,000	1店 10,000円
3 取扱料収入	8,275,000	7,287,967	△ 987,033	団体保険収入、全板国保交付金その他
4 事業外収入	1,350,000	1,873,427	523,427	
収入合計	27,933,000	28,067,414	134,414	

《支出の部》

科目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
1 教育情報事業費	1,050,000	952,596	△ 97,404	地区費、教育情報費
2 福利厚生事業費	4,850,000	4,674,190	△ 175,810	共済保険料、弔慰金その他
3 後継者養成事業費	600,000	356,612	△ 243,388	青年部関係費
4 広告宣伝事業費	30,000	14,192	△ 15,808	
5 給料手当	8,400,000	8,271,200	△ 128,800	職員給料、役員報酬
6 福利厚生費	1,300,000	1,220,985	△ 79,015	社会保険料その他
7 接待交際費	200,000	171,725	△ 28,275	支部、地区会議祝儀
8 旅費交通費	1,950,000	1,958,708	8,708	各種会議出席旅費
9 事務所費	1,650,000	1,904,912	254,912	家賃、リース、事務用品費等
10 通信費	740,000	744,266	4,266	
11 図書印刷費	50,000	609,000	559,000	
12 光熱費	125,000	124,521	△479	
13 諸会議費	1,600,000	1,616,107	16,107	総代会、その他各種会議費
14 公課負担金	5,388,000	5,444,100	56,100	全板連、中板協その他各種団体負担金、税金
15 雑損失	0	16,300	16,300	エアコン廃棄
16 当期損失	0	△ 12,000	△ 12,000	
支出合計	27,933,000	28,067,414	134,414	

●高級段葺屋根材
エバールーフ I型 W=190⁵/₂
II型 W=320⁵/₂

●新時代のボルトが出ない折版
UMルーフ500角ハゼ W=500⁵/₂
UMスーパールーフ66 W=420⁵/₂

●アーチ屋根に最適
UM Rルーフ1型 (立ハゼ勤合式) W=333⁵/₂
UM Rルーフ2型 (立ハゼキャップ式) W=380⁵/₂
UM R嵌合瓦葺 (角・丸キャップ) W=420⁵/₂
ユニライン (完全防水工法) W=326⁵/₂

●幅広い用途に
UM K型スパン W=150⁵/₂
UM角波サイディング800 W=800⁵/₂

●スレート大波改修工法
UMカバールーフ W=650⁵/₂

株式会社 植松
植松グループ

本社 〒410-0007 沼津市西沢田205-01 TEL.055-922-1555 FAX.922-7031
沼津営業所 〒410-0865 沼津市東門前144-02 TEL.055-963-1394 FAX.963-1345
富士営業所 〒410-0908 富士市松岡113-05 TEL.0545-824-2323 FAX.824-2322
御殿場営業所 〒412-0025 御殿場市宮原5-5-01 TEL.0550-854-7980 FAX.83-5516
伊東営業所 〒414-0001 伊東市宇佐美1111 TEL.0557-47-1363 FAX.47-1247
建 販 部 〒410-0865 沼津市東門前144-02 TEL.055-963-1347 FAX.963-1623
関 発 部 〒410-0007 沼津市西沢田205-01 TEL.055-922-1558 FAX.922-5711
パワースタッフ部 〒410-0007 沼津市西沢田205-01 TEL.055-922-1556 FAX.922-5711
加工センター 〒410-0007 沼津市西沢田205-01 TEL.055-922-1004 FAX.922-7061

建築板金材料・新建材・工具 etc.

有限会社 河島商店

〒437-0022 袋井市方丈5-1-9
TEL.0538-42-4003
FAX.0538-42-8819

長尺横葺屋根 エバールーフ
旭硝子防火サイディング
ナショナル・クボタ・ニチハ外装材
ナショナル・エスロン・タニタ雨樋
タキロン・ダイプロポリカ波板
板金工具・機械銅板・鋼材

杉村商事株式会社

〒427-0017 鳥田市南2丁目25-1
TEL.0547-36-2163(代)
FAX.0547-34-1251

カラー鉄板・ステンレス
銅板・各種サイディング
クボタ・ナショナル屋根がわら
トヨ・ナショナル雨樋
長尺角浪成型

板金材料の専門店 **西建(株)**

掛川市成滝595番地
電話 0537-23-3148(代) FAX 0537-24-7910

MYルーフ・一文字ルーフ
鉄板大浪・小浪
ルーフ600・ATルーフ
盛光板金工具・機械

カバーベスト (商標登録4679033号)
(リフォーム用カラーステン横葺材) (定尺3,300mm 坪5枚)

金属屋根材のメイセイ

株式会社 明星商会

静岡市竜南1丁目2-46 TEL.054-246-2441 FAX.054-246-2444



小笠支部 小林光雄

今回の長崎大会には我が小笠支部は十名が参加しました。私は一番の見所として、雲仙普賢岳の震災後の様子と初めての長崎市内散策で期待を込めて参加しました。

往路掛川駅十八時十五分の新幹線、京都駅に寝台特急あかつきに乗り長崎へ、何と十五時間の列車の旅。結構疲れたがこの先の期待感で疲れは何のその。

大会会場（長崎アリーナかぶとがに）にて参加、

いつもながら開催地元の県板の組合員皆様の大会盛上げの協力には本当に頭が下がります。その後各メーカーの展示コーナーにてひやかし、少々物品を購入する。大会会場を後にして雲仙へと向う。雲仙普賢岳は下方より眺めて、震災記念館に入り、展示物又映写シアターに入り、当時の凄まじさをまざまざと実感する。自然の猛威には人間成すすべがないのですが、その後の復興、記念館の設立

等災害を観光資源として活用、観光スポットとして多くの人を呼び寄せる人間の知恵も又すばらしい。雲仙温泉に一泊、翌日長崎市内自由行動、観光タクシーを利用。平和公園、原爆資料館、グラバー園等を見学し終る。

嬉野温泉に一泊、翌日柳川舟下り、水郷柳川の情緒を楽しむが川の水が昔は生活用水に利用されていたが、今は生活排水が流れ込み水は汚れ、時代の流れとはいえ残念の思いでした。柳川の旧柳河藩主立花邸（御苑）で

昼食うなぎのせいゝ蒸し、これは旨かった。その後太宰府天満宮、博多観光センター、福岡空港と帰路に着く。福岡（名古屋）一時間十分。名古屋からバスにて各地に帰る。仕事も金もやりく

中遠支部 松下峯次

りしての三日半。業界も厳しい現状でなかなか余裕がありませんが、行ってくれば人生の思い出をきざんで良かったなと思います。来年は愛知県、皆さん思い出を残そうではありませんか。

掛川よりこだまに乗り、慣れていない寝台車で眠ったり、眠れなかったりで長崎に着き、目をこすり外を見るとあたり一面の表が黄色く実っているのを見て目がさめました。長崎駅から裕徳バスに乗り町並を見える間もなく大会会場に着きました。中に入ると静岡県板の席は最前列です。長崎県板石本理事長の歓迎の挨拶で大会の成功を願う真鍮製の鶴を一千羽寄贈致しましたとお話が有りまし。地元の皆様ご苦労さまです。又長崎の観光も楽しんで下さいと話されました。式典次第が表彰

に移り、技能競技の部で、静岡県板金井保栄氏が全国一位表彰されて静岡県板を全国に広めてくれました。これは県板の誇りです。大会会場を後にし、雲仙岳震災記念館へ。当時の災害状況をシネマスコープで見ました。火砕流の流れる早さと熱気の恐ろしさを目のあたりに感じ被災者の恐ろしかった事は想像もつきません。原爆資料館では核兵器の恐ろしさを実物大模型や写真で見物して一番心に残るのは、あかんぼうに乳を飲ませているそのまの姿で被爆し、炭のようになつて写真でした。雲仙災害は自然で有るが原爆は人間が行動する一番悪い事でいつの世になつても絶対起してはならないと思ひ資料館を出て嬉野温泉に着き温泉に入り疲れもとれて良く眠れました。十六日朝

ら雨です。今日は最終日柳川船下りです。どんよりとした柳川を船頭さんが竹竿であやつり、のんびり、ゆつくりと川べりの花や庭を眺めながら下つて行き橋の下を何度となく頭を下げての船下りは初めてです。船下りが終り、藩祖、立花宗茂邸の西洋館と庭園、松涛園を見て回り、宗茂の領主としての地位と権威と生活の華やかさが何われました。その奥には努力と働きが有つての事と思われまします。美味いな重を食べてこの旅も終りが近くなりました。博多観光センターで最後のみやげを買込み福岡空港へ。福岡を離陸し名古屋空港へ無事着陸してはつとしました。十五日、十六日と雨でしたが初めての九州本州では経験出来ない楽しかった良い思い出になりました。焼酎のじゃがたらお春、ちゃんぽんめん、長崎カステラ、美味しい飲物、食物いろいろ有りました。温泉もすばらしいです。皆さんのますますの御繁栄と御多幸で有りますように、又次回も参加出来る事を願って終らせていただきます。ありがとうございました。



トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい
三晃式長尺瓦棒・三晃式折版構造

株式会社 釜慶商店

浜松市北島町760番地
電話 053-423-0007代 FAX.053-423-0010

トタン板・カラー鉄板
ルーフェッキ各種新建材
クボタコロンアル・ナショナル瓦
ナショナル雨樋・非鉄金属

株式会社 小山金物

東若林センター/浜松市東若林町67-1 TEL.053-441-4471代
本社/浜松市砂山町570-11 TEL.053-452-8127代

建築板金材料専門

素材から加工品まで何でもご相談下さい。

淀川製鋼 大同鋼板
洋化学 松下電工
東クボ 日新総合建材

有限会社 高柳

〒432-8021 浜松市佐鳴台1-5-2
TEL.053-447-3370 FAX.053-447-3307-053-449-2490

松下板金工業有限公司

代表取締役 松下隆満

五月十三日の夕方から十六日までの日程で一路九州に向かって新幹線で京都まで行きそこから夜行列車に乗り換えて長崎に向かった。何年前かに熊本大会に行った時も同じようなルートで行った。夜行列車はなかなか寝付けないので、いつもより多くお酒を飲んでしまう。酔いが回って来た処でベッドに潜り込みすぐ寝たけれど途中でやっぱり目が開いてしまう。長崎に着いたときは、寝不足と

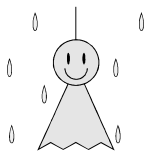
があつて自分たちは原爆記念会館に行った。そこで見たのはこの世の地獄を見た感じがした。一瞬のうちに平和から地獄に変わった大変な思いを長崎市の人たちは経験した。自分は今の景気の悪さに嘆くだけで何も対策らしい事はしていない。悪いのは世の中と想っていた。今回の長崎大会で感じたことは、他人のせいにならないで自分で解決するように努力すべきだと感じた。長崎県の人たちに比べたら、静岡県は幸せだと思つた。

技能検定実技試験講習会を開く

16年度の建築板金の技能検定実技試験が7月16日、ポリテクセンター静岡(静岡市登呂)で実施されることになった。組合は例年のおり、組合員関係者の希望者を対象に6月15、16日の2日間、実技講習会をポリテクセンター静岡の施設を借用して開催した。本年は例年にもまして受講者数が多く、40名が受講した。

内外装1級22名とダクト3名は実習棟に、2級15名はクラフト工房に分かれて講習が行われた。ダクト1級3名を含み合計40名が講習を受けた。受講者は講師の熱心な指導を受けたが、平日頃、内外装の受講者にとって、展開図の作成は親しみの少ない作業だけに苦勞の種だったようだ。実技試験までには1ヶ月の期間

が残されているので、真剣に準備することが期待されている。受講者の全員が合格することを、指導に当たった講師の方々は願っていた。



指導に当たられた講師の方々



一級の講師 左から牧野 鈴木 井上、小沢の各氏



二級の講師 左から宮崎、山崎 山田の各氏



一級ダクトの講師宮崎氏

県板行事予定

- ▶7月1日 三役会議 (於: 県板事務所) 当面取り組む事業の具体化の協議
- ▶7月10日 中板協青年部20周年記念式典 (於: 名古屋市)
- ▶7月16日 技能検定実技試験 (於: ポリテクセンター静岡)
- ▶7月27・28日 中板協常任理事会 (於: 富山市)
- ▶8月4日 午前9時30分 技能検定学科試験講習会の講師の打ち合わせ会議 (於: 県総合社会福祉会館)
- ▶8月4日 午後1時 技術検定委員会、厚生労務委員会、保証経営委員会の開催 (於: 県総合社会福祉会館)
- ▶8月26・27日 技能検定学科試験講習会 (於: 県総合社会福祉会館)
- ▶9月5日 技能検定学科試験
- ▶9月12日 WAZAフェスタ (於: 浜松テクノ)

編集後記

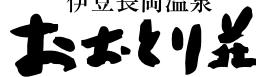
「県板ニュース」に社報欄の記事がないことが嬉しい。皆さんくれぐれも健康第一に。 ●嬉しい悲鳴。全板連長崎大会の手記を4名からいただいたこと。県板ニュースは皆さんの原稿を待つています。 ●技能検定実技講習に熱心に指導された講師の方々ご苦勞さまでした。今回、講師の方々の素顔を紹介させてもらいました。

●板金材料・機械・工具



〒438-0075 磐田市天竜240番地 TEL.0538-35-5188(代) FAX.0538-32-8013

伊豆長岡温泉



公共の宿 1泊2食(サ税込) 10,545円から 土日平日同一料金 055-948-1095

特別企画のご案内

- 12月下旬~ 1月下旬 まゆ玉飾り
- 1月下旬~ 3月下旬 吊し飾りの展示
- 4月下旬~ 5月下旬 金太郎の人形展
- 7月下旬~ 8月下旬 バルーンフェスタ
- 9月下旬~ 10月下旬 かぐや姫物語
- 11月下旬~ 1月下旬 イルミネーション

断熱爽快

****各種長尺金属屋根・壁 成型加工販売****

環境にやさしい新世紀の屋根 窓業系スレート屋根時代から...さらに軽く! さらに強く! さらに経済的! そして美しい仕上り!



長尺金属瓦かわら455・418

1. 軽量で地震に強い屋根
2. 流れ方向長尺1枚の魅力
3. 伝統美の味わい
4. 屋根を簡単にリフォーム
5. 断熱性と防音性に配慮



パワーキャップシステム

- 防水性・スピード施工・省力化
- 防水パネル・防水ルーフ
- スタンディングドーム455・418
- 断熱フラットR&S

